



お茶の水女子大学

国立大学法人 お茶の水女子大学

東京で働く、
自分らしく。



研究者支援、社会人女性を対象とした生涯学習講座により、女性リーダーを育成

取組内容

【3つの研究者支援制度の実施】

- 「みがかずば研究員支援制度」 → 優れた研究者の継続的研究サポートと円滑な現場復帰の機会を提供
- 「研究補助者支援制度」 → 子育てしながら優れた研究を行うお茶の水女子大学所属の常勤女性教員に研究補助者を1年間配置
- 「研究者一時支援制度」 → 研究者本人又は配偶者の妊娠中・産休明け・育休明け、介護・看護の一時支援として研究補助業務への謝金を支出

【生涯学習講座】

- 企業等で管理職を目指す社会人女性を対象とした生涯学習講座「お茶大女性ビジネスリーダー育成講座：微音塾（きいんじゅく）」を開講

【自治体との支援協定】

- 自治体と女性リーダーの育成に関する相互協定を締結



微音塾の様子



微音塾の様子

【設立】明治8年 11月

【代表者】学長 室伏 きみ子

【教職員数】481人（女性269人、男性212人）

【所在地】文京区

【事業概要】文教育学部、理学部、生活科学部の3学部、大学院人間文化創成科学研究科を有する

背景・経緯

- 「お茶の水女子大学は、学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する。」という標語及び基本方針に基づき、男女共同参画を推進し、また実現のための取組を積極的に実施



効果

- 女性教員比率は50%超
(教授36%/准教授52%/講師81%/助教59%)
- みがかずば研究員支援制度 → 支援を受けた3名の研究員が研究職に着任（平成29年度）
- 研究者一時支援制度 → 研究者の「離職者0」を実現